

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 総務局
 所属： 総務局財産経営課（直通 045-210-2506）
 公会計事業： 土地建物等取得整備費

1 主な事業内容

県行政の推進に必要な用地を取得する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	17,232	14,838	13,684	△13.9%	△7.8%
人件費	3,567	3,638	3,861	2.0%	6.1%
物件費等 ※	-	3	-	皆増	皆減
物件費	-	3	-	皆増	皆減
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	-	-	-	-	-
補助金等	-	-	-	-	-
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 17,232	△ 14,838	△ 13,684	13.9%	7.8%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 17,232	△ 14,838	△ 13,684	13.9%	7.8%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 17,232	△ 14,838	△ 13,684	13.9%	7.8%
一般財源充当調整額	620,055	617,097	616,973	△0.5%	0.0%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	338,597	338,597	0.0%	固定負債	4,151,367	2,602,173	△37.3%
有形固定資産	338,597	338,597	0.0%	県債	4,149,355	2,600,135	△37.3%
事業用資産	338,597	338,597	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	338,597	338,597	0.0%	退職手当引当金	2,012	2,038	1.3%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	84,300	1,030,051	1,121.9%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	84,045	1,029,790	1,125.3%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	255	261	2.4%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	4,235,668	3,632,225	△14.2%
工作物	-	-	-	純資産合計	△ 3,897,071	△ 3,293,628	15.5%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	338,597	338,597	0.0%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	338,597	338,597	0.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06)の比較では、経常費用の総額が、0.01 億円(7.8%)減少しています。要因としては、県債に係る支払利息が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が3.4 億円で、資産の100.0%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が36.3 億円で、負債の99.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

-

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局自然環境保全課（直通 045-210-4306）
 公会計事業： 自然公園費

1 主な事業内容

・国立、国定及び県立自然公園等において、歩道、園地、避難小屋、休憩所及び公衆便所等の施設整備と適切な維持管理を行う。
 ・宮ヶ瀬湖集団施設地区等及び県立のビジターセンターについて、指定管理者制度により管理を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	518,617	484,744	609,602	△6.5%	25.8%
人件費	121,679	110,901	105,779	△8.9%	△4.6%
物件費等 ※	383,197	360,568	493,496	△5.9%	36.9%
物件費	162,461	161,989	167,359	△0.3%	3.3%
維持補修費	167,942	145,616	270,712	△13.3%	85.9%
減価償却費	52,794	52,963	54,144	0.3%	2.2%
移転費用 ※	8,520	8,758	5,998	2.8%	△31.5%
補助金等	8,520	8,670	5,998	1.8%	△30.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	46,731	46,982	53,136	0.5%	13.1%
使用料・手数料	13,247	12,703	12,876	△4.1%	1.4%
その他	33,484	34,279	40,261	2.4%	17.4%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 471,886	△ 437,762	△ 556,466	7.2%	△27.1%
臨時損失	275	21,000	-	7,536.4%	皆減
臨時利益	-	28,860	-	皆増	皆減
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 472,161	△ 429,902	△ 556,466	9.0%	△29.4%
財源	52,563	37,354	68,023	△28.9%	82.1%
税収等	1,078	2,713	19,659	151.6%	624.5%
国等補助金	51,485	34,641	48,365	△32.7%	39.6%
本年度差額	△ 419,598	△ 392,548	△ 488,442	6.4%	△24.4%
一般財源充当調整額	609,325	461,167	511,636	△24.3%	10.9%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	8,006,724	7,935,404	△0.9%	固定負債	2,369,613	1,950,288	△17.7%
有形固定資産	7,996,724	7,925,404	△0.9%	県債	2,318,302	1,898,317	△18.1%
事業用資産	16,552	16,552	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	16,552	16,552	0.0%	退職手当引当金	51,311	51,971	1.3%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	1,605	1,605	0.0%	流動負債	176,390	514,082	191.4%
工作物減価償却累計額	△ 1,605	△ 1,605	0.0%	県債	169,045	506,960	199.9%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	7,345	7,122	△3.0%
インフラ資産	7,979,425	7,908,372	△0.9%	預り金	-	-	-
土地	7,252,293	7,240,929	△0.2%	その他流動負債	-	-	-
建物	1,727,081	1,717,998	△0.5%				
建物減価償却累計額	△ 1,135,785	△ 1,172,377	3.2%				
工作物	1,939,448	1,939,448	0.0%				
工作物減価償却累計額	△ 1,803,613	△ 1,817,626	0.8%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	747	480	△35.8%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	10,000	10,000	0.0%				
流動資産	-	-	-				
資産合計	8,006,724	7,935,404	△0.9%	負債合計	2,546,003	2,464,371	△3.2%
				純資産合計	5,460,722	5,471,033	0.2%
				負債及び純資産合計	8,006,724	7,935,404	△0.9%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、維持補修費が1.3億円(85.9%)増加しています。要因としては、前年度と比較して工事請負費の繰越金額が大きかったことにより、工事請負費の執行額が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が72.6億円で、資産の91.5%を占めています。そのほか、建物が5.5億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が24.1億円で、負債の97.6%、退職手当引当金が0.5億円で2.1%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計79.4億円から負債合計24.6億円を差し引いた54.7億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は68.9%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、物品が0.003億円(35.8%)減少しています。要因としては、主に倉庫類や農林水産機器類の減価償却が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局自然環境保全課（直通 045-210-4306）
 公会計事業： 緑地等保全事業費

1 主な事業内容

- ・地域制緑地、古都緑地等の保全を図る。防災工事を実施する。
- ・小網代の森の利便性の向上を図る。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	771,231	569,926	544,218	△26.1%	△4.5%
人件費	191,980	195,719	224,468	1.9%	14.7%
物件費等 ※	506,755	310,377	253,143	△38.8%	△18.4%
物件費	412,245	168,647	106,653	△59.1%	△36.8%
維持補修費	22,338	37,228	30,226	66.7%	△18.8%
減価償却費	72,173	104,502	116,264	44.8%	11.3%
移転費用 ※	48,535	48,385	51,385	△0.3%	6.2%
補助金等	48,535	48,385	51,385	△0.3%	6.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	60,219	63,533	62,528	5.5%	△1.6%
使用料・手数料	194	199	204	2.9%	2.4%
その他	60,025	63,334	62,324	5.5%	△1.6%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 711,012	△ 506,393	△ 481,690	28.8%	4.9%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 711,012	△ 506,393	△ 481,690	28.8%	4.9%
財源	77,886	108,635	89,277	39.5%	△17.8%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	77,886	108,635	89,277	39.5%	△17.8%
本年度差額	△ 633,127	△ 397,758	△ 392,412	37.2%	1.3%
一般財源充当調整額	942,988	929,871	851,402	△1.4%	△8.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	12,082,389	12,142,624	0.5%	固定負債	5,404,155	4,856,293	△10.1%
有形固定資産	4,972,211	5,108,340	2.7%	県債	5,305,078	4,742,517	△10.6%
事業用資産	4,972,211	5,108,340	2.7%	長期未払金	-	-	-
土地	2,574,526	2,605,754	1.2%	退職手当引当金	99,077	113,777	14.8%
建物	66,595	66,595	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 27,318	△ 31,848	16.6%	その他固定負債	-	-	-
工作物	2,788,856	3,108,937	11.5%	流動負債	509,576	665,514	30.6%
工作物減価償却累計額	△ 694,768	△ 800,252	15.2%	県債	495,205	650,285	31.3%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	264,319	159,152	△39.8%	賞与等引当金	14,371	15,229	6.0%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	22,090	15,840	△28.3%	負債合計	5,913,731	5,521,807	△6.6%
投資その他の資産	7,088,088	7,018,444	△1.0%	純資産合計	6,168,658	6,620,816	7.3%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	12,082,389	12,142,624	0.5%
資産合計	12,082,389	12,142,624	0.5%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、物件費が0.6億円(36.8%)減少しています。要因としては、歴史的風土特別保存地区の緑地において令和4年度に集中的に実施した危険木伐採後の状況を確認するための調査が令和5年度に完了したことにより減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、投資その他の資産が70.2億円で、資産の57.8%を占めています。そのほか、土地が26.1億円、工作物が23.1億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が53.9億円で、負債の97.7%、退職手当引当金が1.1億円で2.1%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計121.4億円から負債合計55.2億円を差し引いた66.2億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は54.5%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、建設仮勘定が1.1億円(39.8%)減少しています。要因としては、着手していた歴史的風土特別保存地区の工事が完了し、建設仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局水源環境保全課（直通 045-210-4352）
 公会計事業： 森林保全費

1 主な事業内容

- ・保安林整備を実施し、保安林の公益的機能の維持・強化を図る。
- ・市町村等が実施する薬剤注入事業（樹幹注入事業）に対して補助する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	303,299	297,350	307,832	△2.0%	3.5%
人件費	160,386	153,281	170,022	△4.4%	10.9%
物件費等 ※	126,699	131,413	129,709	3.7%	△1.3%
物件費	99,918	101,393	99,448	1.5%	△1.9%
維持補修費	26,782	30,020	30,261	12.1%	0.8%
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	15,926	12,017	7,148	△24.5%	△40.5%
補助金等	15,680	11,728	6,881	△25.2%	△41.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 303,299	△ 297,350	△ 307,832	2.0%	△3.5%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 303,299	△ 297,350	△ 307,832	2.0%	△3.5%
財源	53,495	49,790	47,717	△6.9%	△4.2%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	53,495	49,790	47,717	△6.9%	△4.2%
本年度差額	△ 249,804	△ 247,560	△ 260,115	0.9%	△5.1%
一般財源充当調整額	201,973	193,955	208,141	△4.0%	7.3%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	-	-	-	固定負債	585,721	577,009	△1.5%
有形固定資産	-	-	-	県債	503,269	489,371	△2.8%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	82,453	87,638	6.3%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	65,461	126,017	92.5%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	54,488	114,588	110.3%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	10,973	11,429	4.2%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	負債合計	651,182	703,026	8.0%
流動資産	-	-	-	純資産合計	△ 651,182	△ 703,026	△8.0%
資産合計	-	-	-	負債及び純資産合計	-	-	-

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R05-R06の比較）は、補助金等が 0.05 億円（ 41.3 %）減少しています。要因としては、病虫害被害木駆除の補助実績額が減となったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

-

③ 貸借対照表（負債の部）

R06決算の内訳は、県債が 6.0 億円で、負債の 85.9 %、退職手当引当金が 0.9 億円で 12.5 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

-

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

-

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局水源環境保全課（直通 045-210-4352）
 公会計事業： 水源林づくり推進費

1 主な事業内容

- ・水源林整備事業の実施等により、荒廃した私有林の森林整備を実施する。
- ・市町村が森林所有者と協力協約を締結して行う森林整備等に対して補助する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	6,074,928	6,129,933	6,047,535	0.9%	△1.3%
人件費	423,503	411,177	461,163	△2.9%	12.2%
物件費等 ※	1,043,837	1,032,628	1,055,672	△1.1%	2.2%
物件費	868,559	890,294	920,505	2.5%	3.4%
維持補修費	172,401	128,048	109,614	△25.7%	△14.4%
減価償却費	2,876	2,127	908	△26.0%	△57.3%
移転費用 ※	4,598,458	4,677,144	4,523,837	1.7%	△3.3%
補助金等	166,488	137,098	154,101	△17.7%	12.4%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	37,246	37,345	43,736	0.3%	17.1%
使用料・手数料	89	89	92	0.0%	4.1%
その他	37,158	37,256	43,644	0.3%	17.1%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 6,037,681	△ 6,092,588	△ 6,003,799	△0.9%	1.5%
臨時損失	6	51	1	745.5%	△98.0%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 6,037,687	△ 6,092,639	△ 6,003,800	△0.9%	1.5%
財源	-	-	-	-	-
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 6,037,687	△ 6,092,639	△ 6,003,800	△0.9%	1.5%
一般財源充当調整額	5,981,452	6,009,093	5,909,340	0.5%	△1.7%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	3,953,731	3,955,256	0.0%	固定負債	221,391	239,527	8.2%
有形固定資産	3,845,236	3,844,355	0.0%	県債	-	-	-
事業用資産	3,843,149	3,842,717	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	3,838,843	3,838,843	0.0%	退職手当引当金	221,391	239,527	8.2%
建物	154,214	154,214	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 150,220	△ 150,680	0.3%	その他固定負債	-	-	-
工作物	9,401	9,401	0.0%	流動負債	29,051	30,827	6.1%
工作物減価償却累計額	△ 9,401	△ 9,401	0.0%	県債	-	-	-
その他	313	340	8.5%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	29,051	30,827	6.1%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	2,087	1,638	△21.5%				
無形固定資産	108,495	110,901	2.2%	負債合計	250,442	270,354	8.0%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	3,703,289	3,684,903	△0.5%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	3,953,731	3,955,256	0.0%
資産合計	3,953,731	3,955,256	0.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は維持補修費が0.2億円(14.4%)減少しています。要因としては、水源林に係る維持補修事業が減じたためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が38.4億円で、資産の97.1%を占めています。そのほか、無形固定資産が1.1億円、建物は0.04億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、退職手当引当金が2.4億円で、負債の88.6%、賞与等引当金が0.3億円で11.4%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計39.6億円から負債合計2.7億円を差し引いた36.8億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は93.2%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、無形固定資産が0.02億円(2.2%)増加しています。要因としては、水源林の確保業務を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）
 公会計事業： 治山費

1 主な事業内容

- ・ 治山事業（公共事業・単独事業）を実施する。
- ・ 飯山白山森林公園の維持管理事業を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	2,723,121	2,590,298	2,509,866	△4.9%	△3.1%
人件費	205,513	191,740	242,434	△6.7%	26.4%
物件費等 ※	2,485,918	2,376,296	2,248,766	△4.4%	△5.4%
物件費	77,860	122,485	87,465	57.3%	△28.6%
維持補修費	443,497	364,270	73,737	△17.9%	△79.8%
減価償却費	1,964,561	1,889,542	1,860,199	△3.8%	△1.6%
移転費用 ※	278	340	270	22.3%	△20.8%
補助金等	131	194	119	47.9%	△38.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 2,723,121	△ 2,590,298	△ 2,509,866	4.9%	3.1%
臨時損失	493,017	-	-	皆減	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 3,216,139	△ 2,590,298	△ 2,509,866	19.5%	3.1%
財源	529,494	546,956	491,754	3.3%	△10.1%
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	529,494	546,956	491,754	3.3%	△10.1%
本年度差額	△ 2,686,644	△ 2,043,341	△ 2,018,112	23.9%	1.2%
一般財源充当調整額	2,801,239	2,300,532	2,000,606	△17.9%	△13.0%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	33,889,944	32,791,675	△3.2%	固定負債	11,421,997	9,283,512	△18.7%
有形固定資産	33,889,944	32,791,675	△3.2%	県債	11,325,315	9,163,672	△19.1%
事業用資産	4,795	4,289	△10.6%	長期未払金	-	-	-
土地	4,205	4,205	0.0%	退職手当引当金	96,682	119,840	24.0%
建物	2,248	2,248	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 2,247	△ 2,247	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	3,949	3,949	0.0%	流動負債	1,108,906	2,192,889	97.8%
工作物減価償却累計額	△ 3,859	△ 3,869	0.3%	県債	1,096,373	2,177,540	98.6%
その他	3	3	0.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	496	-	皆減	賞与等引当金	12,532	15,350	22.5%
インフラ資産	33,885,149	32,787,386	△3.2%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	122,373,704	123,070,889	0.6%	負債合計	12,530,903	11,476,402	△8.4%
工作物減価償却累計額	△ 89,619,917	△ 91,487,920	2.1%	純資産合計	21,359,041	21,315,273	△0.2%
その他	-	-	-	負債及び純資産合計	33,889,944	32,791,675	△3.2%
建設仮勘定	1,131,362	1,204,418	6.5%				
物品	0	0	0.0%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	33,889,944	32,791,675	△3.2%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R05-R06の比較）は維持補修費が 2.9 億円（79.8%）減少しています。要因としては、治山施設に係る維持補修事業が減となったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R06決算の内訳は、工作物が 315.8 億円で、資産の 96.3% を占めています。そのほか、建設仮勘定が 12.0 億円、土地は 0.04 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R06決算の内訳は、県債が 113.4 億円で、負債の 98.8%、退職手当引当金が 1.2 億円で 1.0% を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R06決算では、資産合計 327.9 億円から負債合計 114.8 億円を差し引いた 213.2 億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は 65.0% です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R05-R06の比較）は、インフラ資産の建設仮勘定が 0.7 億円（6.4%）増加しています。要因としては、治山施設の整備を実施したためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）
 公会計事業： 造林費

1 主な事業内容

- ・県有林の適正な管理・整備を行う。
- ・かながわ森林づくり公社が行っていた森林整備推進事業等を継続して県が行う。
- ・市町村や団体（森林組合や林業事業体等）及び個人が所有する森林で行われる森林整備事業に対して補助する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	583,522	621,424	653,343	6.5%	5.1%
人件費	140,862	161,105	189,555	14.4%	17.7%
物件費等 ※	275,598	288,458	286,807	4.7%	△0.6%
物件費	214,906	192,213	245,513	△10.6%	27.7%
維持補修費	12,479	42,798	5,628	243.0%	△86.8%
減価償却費	2,863	2,607	2,655	△8.9%	1.8%
移転費用 ※	101,823	116,611	133,500	14.5%	14.5%
補助金等	101,823	116,611	133,500	14.5%	14.5%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	19,953	19,126	14,603	△4.1%	△23.6%
使用料・手数料	-	-	55	-	皆増
その他	19,953	19,126	14,549	△4.1%	△23.9%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 563,570	△ 602,298	△ 638,739	△6.9%	△6.1%
臨時損失	1,157	120	138	△89.6%	15.0%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 564,727	△ 602,418	△ 638,877	△6.7%	△6.1%
財源	116,899	125,905	121,846	7.7%	△3.2%
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	116,899	125,905	121,846	7.7%	△3.2%
本年度差額	△ 447,828	△ 476,513	△ 517,031	△6.4%	△8.5%
一般財源充当調整額	704,178	653,271	654,378	△7.2%	0.2%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	1,044,148	1,039,814	△0.4%	固定負債	3,673,470	3,363,165	△8.4%
有形固定資産	777,387	775,597	△0.2%	県債	3,589,437	3,268,241	△8.9%
事業用資産	777,387	774,779	△0.3%	長期未払金	-	-	-
土地	751,088	751,088	0.0%	退職手当引当金	84,034	94,924	13.0%
建物	28,262	28,262	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 28,262	△ 28,262	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	133,790	133,790	0.0%	流動負債	258,949	327,606	26.5%
工作物減価償却累計額	△ 107,585	△ 110,197	2.4%	県債	247,525	314,554	27.1%
その他	94	98	4.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	11,424	13,052	14.3%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	0	819	10,000以上				
無形固定資産	266,762	264,217	△1.0%	負債合計	3,932,419	3,690,771	△6.1%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	△ 2,888,270	△ 2,650,957	8.2%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	1,044,148	1,039,814	△0.4%
資産合計	1,044,148	1,039,814	△0.4%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、維持補修費が0.4億円(86.8%)減少しています。要因としては、植生保護柵設置等の森林の維持管理を行う費用が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が7.5億円で、資産の72.2%を占めています。そのほか、無形固定資産が2.6億円、工作物は0.2億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が35.8億円で、負債の97.1%、退職手当引当金が0.9億円で2.6%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、無形固定資産が0.03億円(1.0%)減少しています。要因としては、分収林契約の満了による地上権の抹消が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）
 公会計事業： 林道費

1 主な事業内容

- ・林道開設延長を実施する。
- ・林道改良事業を実施する。
- ・林道維持管理を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	2,180,151	2,191,343	2,418,603	0.5%	10.4%
人件費	177,674	233,184	246,227	31.2%	5.6%
物件費等 ※	1,937,020	1,939,051	2,151,664	0.1%	11.0%
物件費	66,035	76,167	125,521	15.3%	64.8%
維持補修費	170,301	172,471	448,131	1.3%	159.8%
減価償却費	1,700,684	1,690,413	1,578,011	△0.6%	△6.6%
移転費用 ※	48,277	4,437	5,913	△90.8%	33.3%
補助金等	48,242	4,348	5,793	△91.0%	33.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	112,805	188,000	288,737	66.7%	53.6%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	112,805	188,000	288,737	66.7%	53.6%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 2,067,346	△ 2,003,343	△ 2,129,866	3.1%	△6.3%
臨時損失	38,445	10,462	-	△72.8%	皆減
臨時利益	-	-	3,586	-	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 2,105,792	△ 2,013,805	△ 2,126,280	4.4%	△5.6%
財源	588,313	318,197	266,922	△45.9%	△16.1%
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	588,313	318,197	266,922	△45.9%	△16.1%
本年度差額	△ 1,517,479	△ 1,695,608	△ 1,859,358	△11.7%	△9.7%
一般財源充当調整額	1,182,443	1,037,622	1,121,431	△12.2%	8.1%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	28,184,716	27,511,956	△2.4%	固定負債	6,621,267	7,063,360	6.7%
有形固定資産	28,184,716	27,511,956	△2.4%	県債	6,497,756	6,937,406	6.8%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	123,511	125,954	2.0%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	976,593	594,482	△39.1%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	960,678	577,948	△39.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	15,915	16,534	3.9%
インフラ資産	28,184,047	27,511,402	△2.4%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	134,541,909	135,344,085	0.6%				
工作物減価償却累計額	△ 106,720,691	△ 108,298,585	1.5%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	362,829	465,903	28.4%				
物品	670	553	△17.4%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	28,184,716	27,511,956	△2.4%	負債合計	7,597,860	7,657,842	0.8%
				純資産合計	20,586,857	19,854,113	△3.6%
				負債及び純資産合計	28,184,716	27,511,956	△2.4%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、維持補修費が2.8億円(159.8%)増加しています。要因としては、既設林道に係る維持補修費が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、工作物が270.5億円で、資産の98.3%を占めています。そのほか、建設仮勘定が4.7億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が75.2億円で、負債の98.1%、退職手当引当金が1.3億円で1.6%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計275.1億円から負債合計76.6億円を差し引いた198.5億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は72.2%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、建設仮勘定が1.0億円(28.4%)増加しています。要因としては、林道の整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局水産課（直通 045-210-4536）
 公会計事業： 漁港等整備費

1 主な事業内容

- ・漁港施設の改良工事を行う。
- ・漁港施設の長寿命化・維持補修工事を行う。
- ・海岸保全施設整備工事を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	2,719,903	2,889,417	2,992,325	6.2%	3.6%
人件費	339,513	331,798	346,611	△2.3%	4.5%
物件費等 ※	2,118,298	2,168,804	2,149,056	2.4%	△0.9%
物件費	230,775	182,837	195,326	△20.8%	6.8%
維持補修費	197,190	245,910	198,113	24.7%	△19.4%
減価償却費	1,690,333	1,740,057	1,755,618	2.9%	0.9%
移転費用 ※	223,549	358,530	470,949	60.4%	31.4%
補助金等	223,549	358,530	470,949	60.4%	31.4%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	140,065	134,493	137,067	△4.0%	1.9%
使用料・手数料	139,531	133,080	135,593	△4.6%	1.9%
その他	533	1,413	1,474	165.0%	4.3%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 2,579,838	△ 2,754,923	△ 2,855,258	△6.8%	△3.6%
臨時損失	0	-	0	皆減	皆増
臨時利益	110,000	-	-	皆減	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 2,469,838	△ 2,754,923	△ 2,855,258	△11.5%	△3.6%
財源	783,286	842,816	831,528	7.6%	△1.3%
税収等	60,053	48,285	14,626	△19.6%	△69.7%
国等補助金	723,233	794,532	816,902	9.9%	2.8%
本年度差額	△ 1,686,552	△ 1,912,107	△ 2,023,731	△13.4%	△5.8%
一般財源充当調整額	2,523,765	2,329,712	2,217,275	△7.7%	△4.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	50,236,967	49,520,090	△1.4%	固定負債	12,368,907	10,989,715	△11.2%
有形固定資産	50,236,967	49,520,090	△1.4%	県債	12,201,415	10,815,356	△11.4%
事業用資産	752,165	739,084	△1.7%	長期未払金	-	-	-
土地	221,728	221,728	0.0%	退職手当引当金	167,492	174,359	4.1%
建物	1,177,574	1,178,267	0.1%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 697,704	△ 717,648	2.9%	その他固定負債	-	-	-
工作物	403,319	404,174	0.2%	流動負債	1,157,949	1,619,295	39.8%
工作物減価償却累計額	△ 395,293	△ 396,887	0.4%	県債	1,134,626	1,597,003	40.8%
その他	41,590	41,959	0.9%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	951	7,492	687.8%	賞与等引当金	23,323	22,291	△4.4%
インフラ資産	49,437,153	48,747,255	△1.4%	預り金	-	-	-
土地	13,600,260	13,600,260	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	137,929	137,929	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 55,878	△ 59,237	6.0%	負債合計	13,526,856	12,609,010	△6.8%
工作物	97,571,298	99,612,038	2.1%	純資産合計	36,710,110	36,911,080	0.5%
工作物減価償却累計額	△ 63,159,852	△ 64,668,289	2.4%	負債及び純資産合計	50,236,967	49,520,090	△1.4%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,343,395	124,553	△90.7%				
物品	47,649	33,751	△29.2%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	50,236,967	49,520,090	△1.4%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、維持補修費が0.5億円(19.4%)減少しています。要因としては、城ヶ島大橋機能保全工事の減によるものです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、工作物が349.5億円で、資産の70.6%を占めています。そのほか、土地が138.2億円、建物は5.4億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が124.1億円で、負債の98.4%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計495.2億円から負債合計126.1億円を差し引いた369.1億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は74.5%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、建設仮勘定が12.1億円(90.2%)減少しています。要因としては、複数年度で実施していた小田原漁港におけるケーソンブロック製作工事・築造工事、相模湾沖表層型浮魚礁整備工事が完了し、建設仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局農地課（直通 045-210-4468）
 公会計事業： 農村振興整備費

1 主な事業内容

- ・基幹用水路等の整備に必要な工事を実施する。
- ・畑地かんがい施設等の整備を実施する。
- ・農道の新規開設のための工事を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	2,070,024	1,902,563	2,212,611	△8.1%	16.3%
人件費	465,014	427,013	518,124	△8.2%	21.3%
物件費等 ※	1,238,821	1,146,400	1,342,032	△7.5%	17.1%
物件費	156,420	133,296	155,179	△14.8%	16.4%
維持補修費	148,829	102,854	281,943	△30.9%	174.1%
減価償却費	825,609	831,234	829,309	0.7%	△0.2%
移転費用 ※	332,336	303,691	329,890	△8.6%	8.6%
補助金等	332,253	299,263	329,693	△9.9%	10.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	44,136	44,273	44,450	0.3%	0.4%
使用料・手数料	44,097	44,208	44,380	0.3%	0.4%
その他	39	65	70	65.2%	8.0%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 2,025,888	△ 1,858,290	△ 2,168,161	8.3%	△16.7%
臨時損失	36,569	-	97,394	皆減	皆増
臨時利益	1,774	-	-	皆減	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 2,060,682	△ 1,858,290	△ 2,265,555	9.8%	△21.9%
財源	1,419,862	1,307,732	1,282,234	△7.9%	△1.9%
税収等	291,764	264,397	317,329	△9.4%	20.0%
国等補助金	1,128,098	1,043,335	964,905	△7.5%	△7.5%
本年度差額	△ 640,820	△ 550,558	△ 983,321	14.1%	△78.6%
一般財源充当調整額	3,350,430	2,394,793	2,747,711	△28.5%	14.7%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	40,353,258	40,337,949	0.0%	固定負債	12,342,069	10,060,723	△18.5%
有形固定資産	39,929,802	39,909,754	△0.1%	県債	12,115,217	9,793,376	△19.2%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	226,852	267,347	17.9%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	1,376,570	2,189,317	59.0%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	1,347,453	2,156,478	60.0%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	29,117	32,839	12.8%
インフラ資産	39,929,672	39,909,754	0.0%	預り金	-	-	-
土地	19,145,192	19,216,027	0.4%	その他流動負債	-	-	-
建物	53,463	53,463	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 47,295	△ 47,701	0.9%				
工作物	47,291,020	47,343,926	0.1%				
工作物減価償却累計額	△ 28,402,450	△ 29,126,992	2.6%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,889,741	2,471,031	30.8%				
物品	129	0	△100.0%				
無形固定資産	423,456	428,194	1.1%				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	40,353,258	40,337,949	0.0%	負債合計	13,718,639	12,250,040	△10.7%
				純資産合計	26,634,618	28,087,909	5.5%
				負債及び純資産合計	40,353,258	40,337,949	0.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、維持補修費が1.8億円(174.1%)増加しています。要因としては、水路補修等の工事を複数箇所で行ったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が192.2億円で、資産の47.6%を占めています。そのほか、工作物が182.2億円、建設仮勘定は24.7億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が119.5億円で97.5%、退職手当引当金が2.7億円で2.2%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計403.4億円から負債合計122.5億円を差し引いた280.9億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は69.6%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、建設仮勘定が5.8億円(30.8%)増加しています。要因としては、水路工事等を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局総務室（直通 045-210-4023）
 公会計事業： 農林水産災害復旧費

1 主な事業内容

農林水産施設の災害復旧を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	94,076	22,778	65,720	△75.8%	188.5%
人件費	44,523	11,003	23,871	△75.3%	117.0%
物件費等 ※	612	1,620	18,889	164.6%	1,066.3%
物件費	-	-	-	-	-
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	612	1,620	18,889	164.6%	1,066.3%
移転費用 ※	48,142	8,830	21,463	△81.7%	143.1%
補助金等	48,142	8,830	21,463	△81.7%	143.1%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 94,076	△ 22,778	△ 65,720	75.8%	△188.5%
臨時損失	719,007	143,267	67,200	△80.1%	△53.1%
臨時利益	-	-	2	-	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 813,083	△ 166,045	△ 132,918	79.6%	20.0%
財源	614,184	292,181	22,171	△52.4%	△92.4%
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	614,184	292,181	22,171	△52.4%	△92.4%
本年度差額	△ 198,899	126,136	△ 110,747	163.4%	△187.8%
一般財源充当調整額	△ 53,814	210,624	156,893	491.4%	△25.5%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	651,255	632,368	△2.9%	固定負債	1,335,713	1,063,230	△20.4%
有形固定資産	651,255	632,368	△2.9%	県債	1,329,533	1,050,186	△21.0%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	6,180	13,044	111.1%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	41,330	255,568	518.4%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	40,559	253,816	525.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	771	1,752	127.4%
インフラ資産	651,255	632,368	△2.9%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	80,977	635,066	684.3%				
工作物減価償却累計額	△ 2,392	△ 21,280	789.8%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	572,670	18,582	△96.8%				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	651,255	632,368	△2.9%	負債合計	1,377,043	1,318,798	△4.2%
				純資産合計	△ 725,788	△ 686,430	5.4%
				負債及び純資産合計	651,255	632,368	△2.9%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、補助金等が0.1億円(143.1%)増加しています。要因としては、災害復旧に係る市町への補助金が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、工作物が6.1億円で、資産の97.1%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が13.0億円で、負債の98.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、工作物が5.5億円(684.3%)増加しています。要因としては、令和6年の台風10号による災害復旧事業を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 水源環境保全・再生事業会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局水源環境保全課（直通 045-210-4352）
 公会計事業： 水源環境事業（水源）

1 主な事業内容

- ・水源環境保全・再生かながわ県民会議を実施する。
- ・水源林確保業務実施等により、荒廃した私有林を確保する。
- ・水源林整備事業の実施等により、荒廃した私有林の森林整備を実施する。
- ・山梨県との共同事業において、荒廃した森林を対象に、間伐や間伐に必要な作業道の整備をする。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	2,736,995	2,854,532	2,991,955	4.3%	4.8%
人件費	29,700	34,015	38,512	14.5%	13.2%
物件費等 ※	407,737	432,143	413,130	6.0%	△4.4%
物件費	407,561	421,068	403,247	3.3%	△4.2%
維持補修費	-	9,026	2,531	皆増	△72.0%
減価償却費	176	2,050	7,352	1,061.6%	258.7%
移転費用 ※	2,294,743	2,382,713	2,535,498	3.8%	6.4%
補助金等	2,294,743	2,382,713	2,535,492	3.8%	6.4%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	3,252	3,722	5,489	14.5%	47.5%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	3,252	3,722	5,489	14.5%	47.5%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 2,733,743	△ 2,850,810	△ 2,986,465	△4.3%	△4.8%
臨時損失	1	-	-	皆減	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 2,733,744	△ 2,850,810	△ 2,986,465	△4.3%	△4.8%
財源	4,431,970	4,540,046	4,369,736	2.4%	△3.8%
税収等	4,431,970	4,540,046	4,369,736	2.4%	△3.8%
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	1,698,226	1,689,236	1,383,271	△0.5%	△18.1%
一般財源充当調整額	104,388	699	53,121	△99.3%	7,497.4%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	2,811,579	2,485,799	△11.6%	固定負債	-	-	-
有形固定資産	137,198	168,145	22.6%	県債	-	-	-
事業用資産	124,889	131,083	5.0%	長期未払金	-	-	-
土地	124,831	124,831	0.0%	退職手当引当金	-	-	-
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	-	-	-
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	-	-	-
その他	58	59	2.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	6,193	皆増	賞与等引当金	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	12,309	37,062	201.1%				
無形固定資産	3,503	3,503	0.0%				
投資その他の資産	2,670,879	2,314,152	△13.4%	負債合計	-	-	-
流動資産	175,540	363,315	107.0%	純資産合計	2,987,120	2,849,114	△4.6%
資産合計	2,987,120	2,849,114	△4.6%	負債及び純資産合計	2,987,120	2,849,114	△4.6%

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R05-R06の比較）は補助金等が1.5億円（6.4%）増加しています。要因としては、生活排水処理施設整備に係る補助金等が増となったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R06決算の内訳は、投資その他の資産が23.1億円で、資産の81.2%を占めています。そのほか、土地が1.2億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

-

④ 貸借対照表（純資産合計）

R06決算では、資産合計28.5億円と同額が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は100.0%です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R05-R06の比較）は、投資その他の資産が3.6億円（13.4%）減少しています。要因としては、水源環境保全・再生基金の減によるものです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局県土整備経理課（直通 045-210-6078）
 公会計事業： 県土整備事業運営費

1 主な事業内容

・土木事務所等の庁舎整備を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	376,197	411,383	499,123	9.4%	21.3%
人件費	20,357	32,306	34,539	58.7%	6.9%
物件費等 ※	340,806	363,612	450,031	6.7%	23.8%
物件費	170	5,742	58,221	3,277.5%	914.0%
維持補修費	299	-	16,390	皆減	皆増
減価償却費	340,337	357,871	375,420	5.2%	4.9%
移転費用 ※	-	-	75	-	皆増
補助金等	-	-	-	-	-
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 376,197	△ 411,383	△ 499,123	△9.4%	△21.3%
臨時損失	-	0	-	皆増	皆減
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 376,197	△ 411,383	△ 499,123	△9.4%	△21.3%
財源	-	3,184	-	皆増	皆減
税金等	-	3,184	-	皆増	皆減
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 376,197	△ 408,199	△ 499,123	△8.5%	△22.3%
一般財源充当調整額	483,811	647,140	563,472	33.8%	△12.9%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	16,483,035	16,149,575	△2.0%	固定負債	5,550,372	5,168,320	△6.9%
有形固定資産	16,483,035	16,149,575	△2.0%	県債	5,530,825	5,148,958	△6.9%
事業用資産	16,483,035	16,149,575	△2.0%	長期未払金	-	-	-
土地	9,346,325	9,346,325	0.0%	退職手当引当金	19,547	19,362	△0.9%
建物	13,480,168	13,482,841	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 6,794,392	△ 7,144,690	5.2%	その他固定負債	-	-	-
工作物	1,079,985	1,079,985	0.0%	流動負債	563,913	547,098	△3.0%
工作物減価償却累計額	△ 631,186	△ 656,309	4.0%	県債	561,521	544,626	△3.0%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	2,135	41,422	1,840.1%	賞与等引当金	2,392	2,472	3.4%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	6,114,285	5,715,418	△6.5%
工作物	-	-	-	純資産合計	10,368,750	10,434,157	0.6%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	16,483,035	16,149,575	△2.0%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	16,483,035	16,149,575	△2.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、物件費が0.5億円(914.0%)増加しています。要因としては、厚木南合同庁舎基本構想策定業務委託、足柄上合同庁舎事業損失事後調査業務委託等により物件費が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が93.5億円、資産の57.9%を占めています。そのほか、建物が63.4億円、工作物は4.2億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が56.9億円で、負債の99.6%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計161.5億円から負債合計57.2億円を差し引いた104.3億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は64.6%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、建設仮勘定が0.4億円(1,840.1%)増加しています。要因としては、津久井合同庁舎太陽光発電設備設置工事等を実施しているためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局県土整備経理課（直通 045-210-6078）
 公会計事業： 公共土木災害復旧費

1 主な事業内容

・県管理公共土木施設の災害復旧工事を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	62,344	9,737	31,655	△84.4%	225.1%
人件費	59,187	6,406	28,779	△89.2%	349.3%
物件費等 ※	-	-	-	-	-
物件費	-	-	-	-	-
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	-	-	-	-	-
補助金等	-	-	-	-	-
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 62,344	△ 9,737	△ 31,655	84.4%	△225.1%
臨時損失	264,318	-	110,872	皆減	皆増
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 326,662	△ 9,737	△ 142,527	97.0%	△1,363.8%
財源	130,859	17,326	73,952	△86.8%	326.8%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	130,859	17,326	73,952	△86.8%	326.8%
本年度差額	△ 195,804	7,589	△ 68,575	103.9%	△1,003.7%
一般財源充当調整額	123,555	226,571	329,637	83.4%	45.5%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	-	-	-	固定負債	3,981,667	3,712,599	△6.8%
有形固定資産	-	-	-	県債	3,978,122	3,698,129	△7.0%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	3,545	14,470	308.2%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	105,795	124,956	18.1%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	105,335	123,005	16.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	460	1,951	323.9%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	4,087,462	3,837,556	△6.1%
工作物	-	-	-	純資産合計	△ 4,087,462	△ 3,837,556	6.1%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	-	-	-
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	-	-	-				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、人件費が0.2億円(349.3%)増加しています。要因としては、災害復旧事業の対象となる被害が発生し、業務が生じたためです。

② 貸借対照表(資産の部)

-

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が38.2億円で、負債の99.6%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

-

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局用地課（直通 045-210-6145）
 公会計事業： 用地等事業費

1 主な事業内容

- ・県土整備事業用地の取得及び損失補償の審査・指導を行う。
- ・土地収用法の施行に関する事務を行う。
- ・廃道・廃川敷地等の県有財産及び国土交通省所管の公共用財産の管理・処分事務等を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	195,889	190,343	192,409	△2.8%	1.1%
人件費	177,224	166,004	175,868	△6.3%	5.9%
物件費等 ※	18,658	24,219	16,534	29.8%	△31.7%
物件費	11,228	14,642	10,496	30.4%	△28.3%
維持補修費	5,131	7,322	3,782	42.7%	△48.3%
減価償却費	2,299	2,256	2,256	△1.9%	0.0%
移転費用 ※	3	5	5	66.7%	0.0%
補助金等	3	5	5	66.7%	0.0%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	40,760	60,572	61,552	48.6%	1.6%
使用料・手数料	11,718	11,748	11,746	0.3%	0.0%
その他	29,042	48,825	49,806	68.1%	2.0%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 155,128	△ 129,771	△ 130,857	16.3%	△0.8%
臨時損失	3,793	7,461	4,538	96.7%	△39.2%
臨時利益	80,248	203,307	41,506	153.3%	△79.6%
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 78,673	66,075	△ 93,890	184.0%	△242.1%
財源	-	-	-	-	-
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 78,673	66,075	△ 93,890	184.0%	△242.1%
一般財源充当調整額	19,042	△ 203,109	50,355	△1,166.6%	124.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	5,199,248	5,168,808	△0.6%	固定負債	84,848	86,619	2.1%
有形固定資産	5,198,741	5,168,459	△0.6%	県債	-	-	-
事業用資産	5,198,741	5,168,459	△0.6%	長期未払金	-	-	-
土地	5,153,084	5,125,058	△0.5%	退職手当引当金	84,848	86,619	2.1%
建物	3,182	3,182	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 3,182	△ 3,182	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	71,330	71,330	0.0%	流動負債	13,475	12,739	△5.5%
工作物減価償却累計額	△ 25,673	△ 27,929	8.8%	県債	-	-	-
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	13,475	12,739	△5.5%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	98,323	99,358	1.1%
工作物	-	-	-	純資産合計	5,101,086	5,069,611	△0.6%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	5,199,409	5,168,969	△0.6%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	507	349	△31.2%				
流動資産	161	161	0.0%				
資産合計	5,199,409	5,168,969	△0.6%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、維持補修費が0.04億円(48.3%)減少しています。要因としては、維持補修に係る工事の件数が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が51.3億円で、資産の99.2%を占めています。そのほか、工作物が0.4億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、退職手当引当金が0.9億円で、負債の87.2%、賞与等引当金が0.1億円で12.8%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計51.7億円から負債合計1.0億円を差し引いた50.7億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は98.1%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、工作物減価償却累計額が0.02億円(8.8%)増加しています。要因としては、主に駐車場のかこいに係る減価償却が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局都市公園課（直通 045-210-6221）
 公会計事業： 公園費

1 主な事業内容

- ・県立都市公園等の維持・管理運営業務を行う。
- ・県立都市公園等の施設整備を行う。
- ・海洋総合文化ゾーン体験学習施設の維持・管理運営業務を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	4,720,511	4,770,724	5,159,700	1.1%	8.2%
人件費	458,206	452,158	575,832	△1.3%	27.4%
物件費等 ※	4,222,434	4,224,800	4,495,924	0.1%	6.4%
物件費	2,332,919	2,420,943	2,589,082	3.8%	6.9%
維持補修費	802,814	749,531	872,992	△6.6%	16.5%
減価償却費	1,086,701	1,054,326	1,021,462	△3.0%	△3.1%
移転費用 ※	2,954	59,705	63,070	1,921.2%	5.6%
補助金等	2,954	38,169	58,072	1,192.1%	52.1%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	216,799	249,816	243,430	15.2%	△2.6%
使用料・手数料	196,014	228,389	226,967	16.5%	△0.6%
その他	20,785	21,427	16,463	3.1%	△23.2%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 4,503,711	△ 4,520,908	△ 4,916,270	△0.4%	△8.7%
臨時損失	5,714	19,959	71,898	249.3%	260.2%
臨時利益	-	-	14,872	-	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 4,509,425	△ 4,540,867	△ 4,973,296	△0.7%	△9.5%
財源	403,576	401,163	305,548	△0.6%	△23.8%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	403,576	401,163	305,548	△0.6%	△23.8%
本年度差額	△ 4,105,849	△ 4,139,704	△ 4,667,748	△0.8%	△12.8%
一般財源充当調整額	5,558,763	5,179,468	5,665,145	△6.8%	9.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	91,322,264	87,176,041	△4.5%	固定負債	7,146,694	5,215,654	△27.0%
有形固定資産	91,011,258	86,865,035	△4.6%	県債	6,877,281	4,895,136	△28.8%
事業用資産	4,777,697	840,771	△82.4%	長期未払金	48,741	43,796	△10.1%
土地	4,729,518	838,424	△82.3%	退職手当引当金	220,672	276,722	25.4%
建物	2,235	-	皆減	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 2,235	-	皆減	その他固定負債	-	-	-
工作物	12,036	0	△100.0%	流動負債	1,283,447	2,072,273	61.5%
工作物減価償却累計額	△ 9,722	-	皆減	県債	1,246,386	1,554,494	24.7%
その他	-	-	-	未払金	4,837	4,946	2.3%
建設仮勘定	45,865	2,347	△94.9%	賞与等引当金	32,224	39,658	23.1%
インフラ資産	86,210,068	85,990,633	△0.3%	預り金	-	-	-
土地	71,702,796	71,798,032	0.1%	その他流動負債	-	473,175	皆増
建物	21,164,292	21,261,587	0.5%				
建物減価償却累計額	△ 14,690,412	△ 15,190,641	3.4%				
工作物	45,740,963	45,741,964	0.0%				
工作物減価償却累計額	△ 40,160,205	△ 40,670,263	1.3%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	2,452,634	3,049,954	24.4%				
物品	23,492	33,630	43.2%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	311,006	311,006	0.0%	負債合計	8,430,141	7,287,927	△13.5%
流動資産	-	-	-	純資産合計	82,892,123	79,888,114	△3.6%
資産合計	91,322,264	87,176,041	△4.5%	負債及び純資産合計	91,322,264	87,176,041	△4.5%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、補助金等が0.2億円(52.1%)増加しています。要因としては、全国都市緑化祭への負担金を交付したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が726.4億円で、資産の83.3%を占めています。そのほか、建物が60.7億円、投資その他の資産は3.1億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が64.5億円で、負債の88.5%、退職手当引当金が2.8億円で3.8%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計871.8億円から負債合計72.9億円を差し引いた798.9億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は、91.6%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、事業用資産における土地が38.9億円(82.3%)減少したことです。要因としては、篠原園地を横浜市に移譲したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局道路企画課（直通 045-210-6406）
 公会計事業： 道路企画費

1 主な事業内容

- ・県内道路計画の策定や高速道路事業の促進に資する調査を行う。
- ・国が直轄事業として実施する一般国道の新設、改築等に要する費用の一部を負担する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	10,727,119	10,731,082	10,540,151	0.0%	△1.8%
人件費	201,349	199,532	201,973	△0.9%	1.2%
物件費等 ※	4,723	11,338	11,709	140.1%	3.3%
物件費	4,672	11,287	11,659	141.6%	3.3%
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	50	50	50	0.0%	0.0%
移転費用 ※	10,101,714	10,130,271	9,985,663	0.3%	△1.4%
補助金等	10,101,714	10,130,271	9,985,663	0.3%	△1.4%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	10,751	-	-	皆減	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	10,751	-	-	皆減	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 10,716,369	△ 10,731,082	△ 10,540,151	△0.1%	1.8%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 10,716,369	△ 10,731,082	△ 10,540,151	△0.1%	1.8%
財源	-	-	-	-	-
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 10,716,369	△ 10,731,082	△ 10,540,151	△0.1%	1.8%
一般財源充当調整額	16,334,972	15,240,203	16,051,796	△6.7%	5.3%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	134,240,501	134,240,451	0.0%	固定負債	131,098,573	111,645,022	△14.8%
有形固定資産	501	451	△10.1%	県債	131,007,544	111,553,308	△14.8%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	91,028	91,714	0.8%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	9,866,555	23,807,905	141.3%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	9,851,806	23,794,186	141.5%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	14,749	13,719	△7.0%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	501	451	△10.1%	負債合計	140,965,127	135,452,927	△3.9%
無形固定資産	-	-	-	純資産合計	△ 6,724,626	△ 1,212,477	82.0%
投資その他の資産	134,240,000	134,240,000	0.0%	負債及び純資産合計	134,240,501	134,240,451	0.0%
流動資産	-	-	-				
資産合計	134,240,501	134,240,451	0.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、補助金等が1.4億円(1.4%)減少しています。要因としては、首都圏中央連絡自動車道等の建設にかかる道路関係国直轄事業負担金の負担額が減ったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、投資その他の資産が1,342.4億円で、資産の99.9%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が1,353.5億円で、負債の99.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、物品が0.0005億円(10.1%)減少しています。要因としては、備品の減価償却が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局道路管理課・道路整備課（直通 045-210-6355・6431）
 公会計事業： 道路費

1 主な事業内容

- 各種道路施設の点検や維持修繕、耐震対策など、適正な維持管理を行う。
- 通学路の安全対策や歩道の整備、交差点の改良等を行う。
- 道路の新設、現道の拡張及び線形改良を行う。
- 鉄道と道路の平面交差による道路交通障害箇所の立体交差化を図る。
- 都市計画道路の新設・改良を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	39,159,680	40,535,606	43,017,372	3.5%	6.1%
人件費	2,571,476	2,553,402	2,613,162	△0.7%	2.3%
物件費等 ※	34,313,610	36,024,065	38,738,043	5.0%	7.5%
物件費	5,645,720	5,505,253	7,915,500	△2.5%	43.8%
維持補修費	8,047,780	10,595,616	12,395,563	31.7%	17.0%
減価償却費	20,616,865	19,839,747	18,361,768	△3.8%	△7.4%
移転費用 ※	365,794	340,768	360,494	△6.8%	5.8%
補助金等	212,412	220,881	279,558	4.0%	26.6%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	1,033,458	1,047,808	1,059,763	1.4%	1.1%
使用料・手数料	847,103	851,528	879,963	0.5%	3.3%
その他	186,355	196,280	179,800	5.3%	△8.4%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 38,126,222	△ 39,487,798	△ 41,957,610	△3.6%	△6.3%
臨時損失	2,834,864	33,888	5,662	△98.8%	△83.3%
臨時利益	180,218	-	2,753	皆減	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 40,780,868	△ 39,521,686	△ 41,960,518	3.1%	△6.2%
財源	4,913,136	5,822,318	5,770,357	18.5%	△0.9%
税収等	98,829	118,728	69,751	20.1%	△41.3%
国等補助金	4,814,307	5,703,590	5,700,606	18.5%	△0.1%
本年度差額	△ 35,867,733	△ 33,699,368	△ 36,190,161	6.0%	△7.4%
一般財源充当調整額	57,156,009	51,095,056	58,346,278	△10.6%	14.2%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	607,615,070	601,132,519	△1.1%	固定負債	254,898,777	226,004,374	△11.3%
有形固定資産	607,488,783	600,993,622	△1.1%	県債	253,642,298	224,734,233	△11.4%
事業用資産	681,096	710,683	4.3%	長期未払金	-	-	-
土地	644,608	675,949	4.9%	退職手当引当金	1,256,480	1,270,141	1.1%
建物	55,537	55,537	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 19,049	△ 20,881	9.6%	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	19,545,120	19,799,426	1.3%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	19,369,270	19,630,222	1.3%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	79	皆増	賞与等引当金	175,850	169,204	△3.8%
インフラ資産	606,710,776	600,187,220	△1.1%	預り金	-	-	-
土地	196,527,134	198,919,785	1.2%	その他流動負債	-	-	-
建物	15,633,690	16,152,370	3.3%				
建物減価償却累計額	△ 9,351,363	△ 9,772,769	4.5%	負債合計	274,443,897	245,803,801	△10.4%
工作物	1,287,590,515	1,291,524,368	0.3%	純資産合計	333,174,693	355,329,994	6.6%
工作物減価償却累計額	△ 953,780,802	△ 971,706,581	1.9%				
その他	-	-	-	負債及び純資産合計	607,618,590	601,133,794	△1.1%
建設仮勘定	70,091,602	75,070,047	7.1%				
物品	96,911	95,719	△1.2%				
無形固定資産	118,190	127,991	8.3%				
投資その他の資産	8,097	10,906	34.7%				
流動資産	3,520	1,275	△63.8%				
資産合計	607,618,590	601,133,794	△1.1%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、維持補修費が18.0億円(17.0%)増加しています。主な要因としては、橋りょうや街路樹の維持補修にかかる費用が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、工作物が3,198.2億円で資産の53.2%を占めています。そのほか、土地が1,996.0億円、建設仮勘定は750.7億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が2,443.6億円で99.4%、退職引当金が12.7億円で0.5%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計6,011.3億円から負債合計2,458.0億円を差し引いた3,553.3億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は59.1%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、インフラ資産における建設仮勘定が49.8億円(7.1%)増加しています。要因としては、都市計画道路城山多古線ほかの整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局河港課(直通 045-210-6475)
 公会計事業： 河川費

1 主な事業内容

- ・遊水地の整備や流路のボトルネック箇所の鉄道橋架替等の大規模事業について、重点的、集中的に実施する。
- ・堆積土砂の除去や施設の機能を維持するための護岸補修等、適切な維持管理を実施する。
- ・総合的な土砂管理を推進するため、相模川及び酒匂川で置き砂等を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	52,654,188	49,292,966	51,057,340	△6.4%	3.6%
人件費	1,321,145	1,286,655	1,331,587	△2.6%	3.5%
物件費等 ※	47,155,235	43,775,741	44,978,318	△7.2%	2.7%
物件費	4,510,650	5,367,420	6,383,262	19.0%	18.9%
維持補修費	6,219,072	6,791,868	7,539,581	9.2%	11.0%
減価償却費	31,164,422	30,871,627	30,526,087	△0.9%	△1.1%
移転費用 ※	3,638,720	3,748,401	4,360,912	3.0%	16.3%
補助金等	3,353,418	3,547,735	4,109,358	5.8%	15.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	631,735	678,222	820,595	7.4%	21.0%
使用料・手数料	582,511	589,788	612,590	1.2%	3.9%
その他	49,224	88,435	208,005	79.7%	135.2%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 52,022,453	△ 48,614,744	△ 50,236,745	6.6%	△3.3%
臨時損失	10,639	0	61,148	△100.0%	10,000%以上
臨時利益	-	-	22,878	-	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 52,033,092	△ 48,614,744	△ 50,275,015	6.6%	△3.4%
財源	8,544,412	8,205,794	9,429,850	△4.0%	14.9%
税収等	1,774,612	1,518,202	1,774,664	△14.4%	16.9%
国等補助金	6,769,799	6,687,592	7,655,186	△1.2%	14.5%
本年度差額	△ 43,488,680	△ 40,408,950	△ 40,845,165	7.1%	△1.1%
一般財源充当調整額	28,167,754	25,783,954	26,841,431	△8.5%	4.1%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	477,619,328	459,199,911	△3.9%	固定負債	154,757,879	144,705,727	△6.5%
有形固定資産	477,540,593	459,123,040	△3.9%	県債	154,129,448	144,059,243	△6.5%
事業用資産	3,369,723	3,452,494	2.5%	長期未払金	-	-	-
土地	3,348,616	3,345,180	△0.1%	退職手当引当金	628,431	646,484	2.9%
建物	44,415	85,875	93.3%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 26,083	△ 68,741	163.6%	その他固定負債	-	-	-
工作物	10,779	12,006	11.4%	流動負債	9,498,991	15,060,453	58.5%
工作物減価償却累計額	△ 10,779	△ 10,901	1.1%	県債	9,410,490	14,974,696	59.1%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	2,774	89,077	3,110.9%	賞与等引当金	88,501	85,757	△3.1%
インフラ資産	473,834,980	455,307,302	△3.9%	預り金	-	-	-
土地	12,478	12,478	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	2,753,370	2,753,370	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 878,368	△ 937,303	6.7%	負債合計	164,256,871	159,766,180	△2.7%
工作物	2,596,260,566	2,596,548,912	0.0%	純資産合計	313,363,696	299,433,971	△4.4%
工作物減価償却累計額	△ 2,168,156,316	△ 2,198,524,171	1.4%	負債及び純資産合計	477,620,567	459,200,152	△3.9%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	43,843,249	55,454,016	26.5%				
物品	335,891	363,244	8.1%				
無形固定資産	6,541	4,360	△33.3%				
投資その他の資産	72,194	72,511	0.4%				
流動資産	1,239	241	△80.6%				
資産合計	477,620,567	459,200,152	△3.9%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、物件費が10.2億円(18.9%)増加しています。要因としては、河川修繕等に伴う測量委託を実施したことによるものです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、工作物が3,980.3億円で、資産の86.7%を占めています。そのほか、建設仮勘定が555.4億円、土地は33.6億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が1,590.3億円で、負債の99.5%、退職手当引当金が6.5億円で0.4%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計4,592.0億円から負債合計1,597.7億円を差し引いた2,994.3億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は65.2%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、建設仮勘定が117.0億円(26.7%)増加しています。要因としては、河川改修工事を実施しているためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局河港課（直通 045-210-6514）
 公会計事業： 海岸費

1 主な事業内容

- ・津波や高潮等による被害を防止・軽減するため、護岸等の海岸保全施設の改良や養浜等を実施する。
- ・砂浜の整正や海岸保全施設の補修等を実施する。
- ・湘南海岸砂防林を保全するため、育林工や飛砂防止柵等の整備及び林内の清掃等を実施する。
- ・総合土砂管理の取組を県民に周知し、意見交換を行うため「山・川・海の連続性を考える県民会議」を年1回開催する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	2,979,239	2,710,643	2,900,805	△9.0%	7.0%
人件費	207,819	188,964	265,960	△9.1%	40.7%
物件費等 ※	2,307,082	2,236,817	2,179,566	△3.0%	△2.6%
物件費	544,932	491,213	503,786	△9.9%	2.6%
維持補修費	1,020,371	1,081,717	1,049,446	6.0%	△3.0%
減価償却費	741,779	663,886	626,335	△10.5%	△5.7%
移転費用 ※	449,603	268,516	439,488	△40.3%	63.7%
補助金等	449,603	268,516	439,488	△40.3%	63.7%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	47,956	45,441	45,838	△5.2%	0.9%
使用料・手数料	25,254	45,441	45,838	79.9%	0.9%
その他	22,701	-	-	皆減	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 2,931,283	△ 2,665,202	△ 2,854,967	9.1%	△7.1%
臨時損失	37,195	-	-	皆減	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 2,968,478	△ 2,665,202	△ 2,854,967	10.2%	△7.1%
財源	314,726	267,074	211,014	△15.1%	△21.0%
税収等	65,342	38,504	39,536	△41.1%	2.7%
国等補助金	249,384	228,569	171,478	△8.3%	△25.0%
本年度差額	△ 2,653,752	△ 2,398,128	△ 2,643,953	9.6%	△10.3%
一般財源充当調整額	1,235,091	1,447,666	1,402,897	17.2%	△3.1%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	38,072,998	37,448,570	△1.6%	固定負債	8,217,431	8,627,198	5.0%
有形固定資産	38,072,865	37,448,438	△1.6%	県債	8,125,013	8,497,066	4.6%
事業用資産	250,548	250,548	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	250,548	250,548	0.0%	退職手当引当金	92,418	130,132	40.8%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	320,183	559,492	74.7%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	306,994	542,355	76.7%
その他	-	-	-	未払金	-	1	皆増
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	13,189	17,136	29.9%
インフラ資産	37,821,623	37,196,510	△1.7%	預り金	-	-	-
土地	28,044,571	28,044,571	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	40,975,434	41,579,843	1.5%				
工作物減価償却累計額	△ 32,700,872	△ 33,326,912	1.9%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,502,489	899,007	△40.2%				
物品	694	1,380	98.8%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	132	132	0.0%				
流動資産	-	-	-				
資産合計	38,072,998	37,448,570	△1.6%	負債合計	8,537,614	9,186,690	7.6%
				純資産合計	29,535,383	28,261,880	△4.3%
				負債及び純資産合計	38,072,998	37,448,570	△1.6%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、補助金等が1.7億円(63.7%)増加しています。要因としては、西湘海岸国直轄事業の負担額が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が283.0億円で、資産の75.6%を占めています。そのほか、工作物が82.5億円、建設仮勘定は9.0億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が90.4億円で98.4%、退職手当引当金が1.3億円で1.4%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計374.5億円から負債合計91.9億円を差し引いた282.6億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は75.5%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、建設仮勘定が6.0億円(40.2%)減少しています。要因としては、小田原海岸の高潮対策事業が完了し、建設仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局河港課（直通 045-210-6514）
 公会計事業： 港湾費

1 主な事業内容

- ・港湾の利用及び隣接地域の保全のために必要な建設及び改良を行う。
- ・港湾施設の維持補修及び港湾の環境整備を行う。
- ・港湾統計調査として県内7港湾の入港船舶数や取扱貨物量等の状況を把握し、国土交通省へ報告する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	1,431,984	1,386,956	1,656,618	△3.1%	19.4%
人件費	137,733	137,152	200,667	△0.4%	46.3%
物件費等 ※	1,265,346	1,221,182	1,435,146	△3.5%	17.5%
物件費	380,726	176,050	237,615	△53.8%	35.0%
維持補修費	176,164	347,144	528,643	97.1%	52.3%
減価償却費	708,456	697,988	668,888	△1.5%	△4.2%
移転費用 ※	435	4,124	4,006	848.1%	△2.9%
補助金等	435	310	350	△28.7%	12.9%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	480,805	377,325	387,423	△21.5%	2.7%
使用料・手数料	439,393	341,039	348,004	△22.4%	2.0%
その他	41,411	36,286	39,419	△12.4%	8.6%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 951,180	△ 1,009,631	△ 1,269,194	△6.1%	△25.7%
臨時損失	222,165	-	0	皆減	皆増
臨時利益	175,805	-	-	皆減	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 997,539	△ 1,009,631	△ 1,269,195	△1.2%	△25.7%
財源	61,391	87,996	3,077	43.3%	△96.5%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	61,391	87,996	3,077	43.3%	△96.5%
本年度差額	△ 936,148	△ 921,635	△ 1,266,118	1.6%	△37.4%
一般財源充当調整額	1,588,379	1,579,127	1,658,823	△0.6%	5.0%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	30,963,231	30,406,817	△1.8%	固定負債	7,057,176	5,956,852	△15.6%
有形固定資産	30,963,231	30,406,817	△1.8%	県債	6,991,396	5,859,686	△16.2%
事業用資産	202,389	180,960	△10.6%	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	65,780	97,166	47.7%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	476,662	655,084	37.4%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	467,155	642,300	37.5%
その他	170,651	149,222	△12.6%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	31,738	31,738	0.0%	賞与等引当金	9,507	12,784	34.5%
インフラ資産	30,745,179	30,213,868	△1.7%	預り金	-	-	-
土地	15,884,736	15,884,736	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	3,057,888	3,241,255	6.0%				
建物減価償却累計額	△ 965,875	△ 1,054,828	9.2%				
工作物	39,846,302	39,975,982	0.3%				
工作物減価償却累計額	△ 28,589,095	△ 29,055,669	1.6%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,511,223	1,222,393	△19.1%				
物品	15,663	11,989	△23.5%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	30,963,231	30,406,817	△1.8%	負債合計	7,533,838	6,611,936	△12.2%
				純資産合計	23,429,393	23,794,881	1.6%
				負債及び純資産合計	30,963,231	30,406,817	△1.8%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、維持補修費が1.8億円(52.3%)増加しています。要因としては、湘南港において岸壁の補修工事を実施したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が158.8億円で、資産の52.2%を占めています。そのほか、建設仮勘定が12.5億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が65.0億円で負債の98.3%、退職手当引当金が1.0億円で1.5%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計304.1億円から負債合計66.1億円を差し引いた237.9億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は78.3%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、インフラ資産の建設仮勘定が2.9億円(19.1%)減少したことです。要因としては、湘南港において青少年団倉庫が完成し、建設仮勘定から建物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局砂防課（直通 045-210-6511）
 公会計事業： 砂防費

1 主な事業内容

- ・砂防施設の整備等を行う。
- ・急傾斜地崩壊防止施設の整備等を行う。
- ・地すべり防止施設の整備等を行う。
- ・土砂災害警戒区域等の指定を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	10,291,424	11,362,925	11,277,907	10.4%	△0.7%
人件費	959,174	1,043,828	1,049,060	8.8%	0.5%
物件費等 ※	9,193,089	10,195,156	10,111,055	10.9%	△0.8%
物件費	1,255,379	2,375,937	2,246,268	89.3%	△5.5%
維持補修費	491,144	522,257	634,124	6.3%	21.4%
減価償却費	7,401,456	7,276,451	7,189,286	△1.7%	△1.2%
移転費用 ※	9,778	6,706	14,582	△31.4%	117.4%
補助金等	288	249	403	△13.5%	61.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	3,875	4,113	3,928	6.1%	△4.5%
使用料・手数料	3,875	4,113	3,928	6.1%	△4.5%
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 10,287,549	△ 11,358,812	△ 11,273,979	△10.4%	0.7%
臨時損失	1,339	-	16,015	皆減	皆増
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 10,288,888	△ 11,358,812	△ 11,289,994	△10.4%	0.6%
財源	3,916,928	4,231,672	4,185,946	8.0%	△1.1%
税収等	1,134,064	1,152,051	1,221,167	1.6%	6.0%
国等補助金	2,782,865	3,079,620	2,964,779	10.7%	△3.7%
本年度差額	△ 6,371,960	△ 7,127,140	△ 7,104,048	△11.9%	0.3%
一般財源充当調整額	7,590,444	7,110,376	8,272,777	△6.3%	16.3%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合があります。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	164,393,680	165,038,608	0.4%	固定負債	45,420,140	42,645,547	△6.1%
有形固定資産	164,370,204	165,021,443	0.4%	県債	44,911,531	42,139,029	△6.2%
事業用資産	5,593	13,323	138.2%	長期未払金	-	-	-
土地	2	8,914	10,000以上	退職手当引当金	508,609	506,518	△0.4%
建物	-	16,055	皆増	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	△ 16,055	皆増	その他固定負債	-	-	-
工作物	190	872	358.7%	流動負債	2,329,810	4,518,361	93.9%
工作物減価償却累計額	△ 190	△ 872	358.7%	県債	2,258,437	4,442,612	96.7%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	5,591	4,409	△21.1%	賞与等引当金	71,373	75,750	6.1%
インフラ資産	164,364,036	164,989,294	0.4%	預り金	-	-	-
土地	282,248	282,686	0.2%	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	448,680,473	451,037,831	0.5%				
工作物減価償却累計額	△ 321,168,837	△ 328,276,905	2.2%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	36,570,151	41,945,682	14.7%				
物品	575	18,826	3,173.4%				
無形固定資産	19,973	13,662	△31.6%				
投資その他の資産	3,503	3,503	0.0%				
流動資産	-	6	皆増				
資産合計	164,393,680	165,038,613	0.4%	負債合計	47,749,950	47,163,908	△1.2%
				純資産合計	116,643,730	117,874,705	1.1%
				負債及び純資産合計	164,393,680	165,038,613	0.4%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、維持補修費が1.1億円(21.4%)増加しています。要因としては、急傾斜地崩壊対策事業等の工事を実施しているためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、工作物が1,227.6億円で、資産の74.4%を占めています。そのほか、建設仮勘定が419.5億円、土地は2.9億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が465.8億円で、負債の98.8%、退職手当引当金が5.1億円で1.1%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計1,650.4億円から負債合計471.6億円を差し引いた1,178.7億円が純資産合計となり、純資産比率は(純資産合計/資産合計)71.4%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、インフラ資産の建設仮勘定が53.8億円(14.7%)増加しています。要因としては、国の施策である「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に伴う整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局下水道課（直通 045-210-6446）
 公会計事業： 下水道費

1 主な事業内容

・流域下水道事業の管理事業、建設事業及び資本費に係る経費の県負担分として、流域下水道事業会計へ負担金を支出する。
 ・市町村の公共下水道事業の調整、指導などを行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	3,233,659	3,067,807	2,797,854	△5.1%	△8.8%
人件費	68,592	69,119	73,064	0.8%	5.7%
物件費等 ※	31,460	12,611	12,776	△59.9%	1.3%
物件費	31,460	12,611	12,776	△59.9%	1.3%
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	3,131,715	2,984,350	2,710,530	△4.7%	△9.2%
補助金等	3,131,715	2,984,350	2,710,530	△4.7%	△9.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	709	773	-	9.1%	皆減
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	709	773	-	9.1%	皆減
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 3,232,950	△ 3,067,034	△ 2,797,854	5.1%	8.8%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 3,232,950	△ 3,067,034	△ 2,797,854	5.1%	8.8%
財源	31,751	93,837	57,956	195.5%	△38.2%
税収等	6,946	79,582	43,264	1,045.7%	△45.6%
国等補助金	24,805	14,255	14,692	△42.5%	3.1%
本年度差額	△ 3,201,199	△ 2,973,197	△ 2,739,898	7.1%	7.8%
一般財源充当調整額	3,268,868	3,038,727	2,800,696	△7.0%	△7.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	82,124	82,124	0.0%	固定負債	131,362	35,667	△72.8%
有形固定資産	-	-	-	県債	97,825	-	皆減
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	33,537	35,667	6.4%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	4,642	39,353	747.8%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	-	36,335	皆増
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	4,642	3,018	△35.0%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	82,124	82,124	0.0%	負債合計	136,003	75,020	△44.8%
流動資産	-	-	-	純資産合計	△ 53,879	7,104	113.2%
資産合計	82,124	82,124	0.0%	負債及び純資産合計	82,124	82,124	0.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、補助金等が2.7億円(9.2%)減少しています。要因としては、流域下水道事業会計への負担金が減となったためです。なお、経常収益(その他)は、退職手当引当金の取崩しがなかったため、皆減となっています。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、投資その他の資産が0.8億円で、資産の100.0%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が0.4億円で、負債の48.4%、退職手当引当金が0.4億円で、47.5%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計0.82億円から負債合計0.75億円を差し引いた0.07億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は、8.7%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

-

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 教育局
 所属： 教育局教育施設課（直通 045-210-8120）
 公会計事業： 学校建設費

1 主な事業内容

・平成28年からの12年を計画期間とする「県立学校施設再整備計画」（新まなびや計画）に基づき、県立学校の耐震化、老朽化対策、トイレ整備等を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	16,735,274	15,727,350	16,502,539	△6.0%	4.9%
人件費	607,243	561,683	649,936	△7.5%	15.7%
物件費等 ※	15,897,222	14,926,745	15,609,456	△6.1%	4.6%
物件費	5,606,011	4,260,453	4,042,471	△24.0%	△5.1%
維持補修費	1,731,060	1,579,027	1,968,612	△8.8%	24.7%
減価償却費	8,545,553	9,077,699	9,588,515	6.2%	5.6%
移転費用 ※	108	15	0	△85.8%	△99.3%
補助金等	108	15	-	△85.8%	皆減
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	700	3,216	549	359.2%	△82.9%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	700	3,216	549	359.2%	△82.9%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 16,734,574	△ 15,724,134	△ 16,501,990	6.0%	△4.9%
臨時損失	54,812	4,059	443,883	△92.6%	10,000%以上
臨時利益	12,640	15,309	101,500	21.1%	563.0%
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 16,776,746	△ 15,712,884	△ 16,844,374	6.3%	△7.2%
財源	26,887	37,459	109,230	39.3%	191.6%
税金等	-	-	63,000	-	皆増
国等補助金	26,887	37,459	46,230	39.3%	23.4%
本年度差額	△ 16,749,859	△ 15,675,425	△ 16,735,144	6.4%	△6.8%
一般財源充当調整額	18,879,297	14,737,065	17,759,695	△21.9%	20.5%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	667,670,885	667,785,418	0.0%	固定負債	104,872,691	106,598,496	1.6%
有形固定資産	667,668,892	667,783,425	0.0%	県債	104,525,011	106,201,628	1.6%
事業用資産	665,536,406	665,307,872	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	528,411,788	527,946,660	△0.1%	退職手当引当金	347,681	396,868	14.1%
建物	417,279,347	427,261,765	2.4%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 290,044,810	△ 298,532,422	2.9%	その他固定負債	-	-	-
工作物	40,900,252	41,819,954	2.2%	流動負債	9,529,300	7,350,078	△22.9%
工作物減価償却累計額	△ 35,308,161	△ 35,764,473	1.3%	県債	9,486,192	7,304,598	△23.0%
その他	3	3	0.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	4,297,987	2,576,385	△40.1%	賞与等引当金	43,108	45,480	5.5%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	2,132,486	2,475,553	16.1%	負債合計	114,401,992	113,948,573	△0.4%
無形固定資産	1,993	1,993	0.0%	純資産合計	553,268,893	553,836,845	0.1%
投資その他の資産	-	-	-	負債及び純資産合計	667,670,885	667,785,418	0.0%
流動資産	-	-	-				
資産合計	667,670,885	667,785,418	0.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、維持補修費が3.9億円(24.7%)増加しています。要因としては、令和6年度から「新まなびや計画」第3期(R6~R9)に入り、施設の長寿命化を図るため、床や天井のリフレッシュなどの老朽化対策工事を集中的に実施したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が5,279.5億円で、資産の79.1%を占めています。そのほか、建物が1,287.3億円、工作物は60.6億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が1,135.1億円で、負債の99.6%、退職手当引当金が4.0億円で0.3%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計6,677.9億円から負債合計1,139.5億円を差し引いた5,538.4億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は82.9%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、建設仮勘定が17.2億円(40.1%)減少しています。主な要因としては、耐震工事が完了し、建設仮勘定から建物等に振り替えられたことによるものです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月
 会計： 一般会計
 局： 警察本部
 所属： 警察本部警察本部会計課（代表 045-210-1212 内線2220）
 公会計事業： 警察施設費

1 主な事業内容

・警察署、交番等の整備（建替え、耐震補強 等）を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	4,711,416	5,438,309	4,926,249	15.4%	△9.4%
人件費	605,349	596,750	574,447	△1.4%	△3.7%
物件費等 ※	4,000,002	4,756,953	4,262,626	18.9%	△10.4%
物件費	301,720	300,767	308,680	△0.3%	2.6%
維持補修費	670,245	1,484,892	858,142	121.5%	△42.2%
減価償却費	2,993,490	2,951,677	3,066,407	△1.4%	3.9%
移転費用 ※	7,561	7,560	17,095	0.0%	126.1%
補助金等	7,561	7,560	13,448	0.0%	77.9%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	532,784	506,512	526,541	△4.9%	4.0%
使用料・手数料	11,285	10,253	9,256	△9.1%	△9.7%
その他	521,499	496,259	517,285	△4.8%	4.2%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 4,178,632	△ 4,931,797	△ 4,399,708	△18.0%	10.8%
臨時損失	95,395	33,447	230,788	△64.9%	590.0%
臨時利益	-	-	1,375,609	-	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 4,274,027	△ 4,965,245	△ 3,254,886	△16.2%	34.4%
財源	58,745	378,839	-	544.9%	皆減
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	58,745	378,839	-	544.9%	皆減
本年度差額	△ 4,215,282	△ 4,586,406	△ 3,254,886	△8.8%	29.0%
一般財源充当調整額	6,399,508	5,393,382	5,991,077	△15.7%	11.1%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	158,613,835	158,591,799	0.0%	固定負債	41,156,548	35,214,923	△14.4%
有形固定資産	158,613,835	158,591,799	0.0%	県債	39,119,925	33,363,832	△14.7%
事業用資産	158,479,132	158,475,024	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	99,881,400	101,260,438	1.4%	退職手当引当金	432,001	384,905	△10.9%
建物	127,765,346	129,236,544	1.2%	損失補償等引当金	1,213,563	1,173,514	△3.3%
建物減価償却累計額	△ 72,335,958	△ 74,698,288	3.3%	その他固定負債	391,059	292,672	△25.2%
工作物	9,424,240	9,513,122	0.9%	流動負債	3,257,711	6,148,364	88.7%
工作物減価償却累計額	△ 6,681,967	△ 6,951,428	4.0%	県債	3,098,173	6,004,498	93.8%
その他	444	419	△5.6%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	425,626	114,217	△73.2%	賞与等引当金	45,079	45,480	0.9%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	114,460	98,387	△14.0%
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	134,704	116,775	△13.3%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	158,613,835	158,591,799	0.0%	負債合計	44,414,260	41,363,287	△6.9%
				純資産合計	114,199,576	117,228,512	2.7%
				負債及び純資産合計	158,613,835	158,591,799	0.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、維持補修費が6.3億円(42.2%)減少しています。要因としては、警察本部庁舎の無停電電源装置の更新工事が完了したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が1,012.6億円で、資産の63.8%を占めています。そのほか、建物が545.4億円、工作物は25.6億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が393.7億円で、負債の95.2%、損失補償等引当金が11.7億円で2.8%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計1,585.9億円から負債合計413.6億円を差し引いた1,172.3億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は73.9%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、建設仮勘定が3.1億円(73.2%)減少しています。要因としては、交番や駐在所の建築工事が完了し、建設仮勘定から建物及び工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。